

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園
園だよりNo. 3

2025年7月23日発行



毎日毎日暑いですね。今年はフェスティバルを6月に繰り上げて本当に良かったですね。もし7月だったら・・・と思うと恐ろしいです。さて、夏休みが始まりました。幼児期には、遠い場所や豪華な場所に行くよりも、毎日少しの時間でも親が遊び相手になってくれたり、楽しくお風呂で歌ったり、ふとんの土俵でお相撲したり・・・そんなささやかなことが幸せで記憶に残ります。大事な時間を過ごしてくださいね。

7月の聖句 「わたしは世の光である」

わたしは暗闇の中を歩かずいのちの光を持っている

～ヨハネによる福音書8章12節～

暑くてもブルーベリーがあれば安心！

7月18日(金)ぐりとぐらさんが、今年1番にブル-ベリー-狩りに出かけました。毛陽の東井果樹園さんは、サクランボもブルー-ベリー-もピカピカととっても豊かです。



年少さんは、初めての
お友だちが多かったりで、最初に「ちゃんと濃い色の実を食べるんだよ」と教えたところ、
「これで合ってる?」「これで合ってる?」と聞いておそろおそろ口にはしています。

中には
皮をむいて
食べようとする
お友だちも
いましたよ。
小真重なのは良いことですね。



でも一度
食べてみて
「これはおいしい!!」と
わかったとたん!!



わしづかみでバクバク
たべはじめたそうです。もうこなくちゃ!
やっぱり聖十字!! たくすい!!

このあと
7月22日には
ちいこちゃん
しろくまこちゃん
とあきちゃんも
出かけました!

お泊り会から流しそうめんまで・・・「楽しい」がいっぱいの年長さん

7月4日～5日は年長さんのおとまり会でした。電車好きのお友だちはもちろん目がキラキラ!

去年、こんとあきさんのおへやに、
電車コーナーができ、岩見沢駅に
実際に見学に出かけたこともある
みんなです。今度は実際に乗ってみることに



夜は、おいしいカレーライスやデザート、盆おどりや花火、
あったかいドラム缶風呂...と盛りだくさんのおとまり会でした。

幼稚園さいごの1学期もそろそろおしまい。さいごの調理、なににする?
「ながしそうめんやってみる?」「やりたい!やりたーい!!」



最初は、おはしが
不安なお友だちも
いましたか...

全くじ西でありま
せんでしたよ!
最初苦戦していたお友だちも
どんどん上手になって、最後には
麺とりバトルに参加しています。
みんなが食べるってどうしてこんなに楽しいの!

最初に作ったのが樂山だった意味

7月28日～29日、岩見沢聖十字幼稚園に、聖公会北海道教区の9つの保育園や認定こども園が集まり、研修会をします。9年ぶりなので、この園庭を初めて見学する人もいます。9年前井上先生・木村先生が、園庭で一番最初に作ったのは「二つの山」と周回コースだったことを思い出しました。たとえ小さくても山は大事なんです。小脳の発達臨界期である8歳ごろまでに、高低差のある環境で登ったり滑ったり走り回ること、空間認知と運動制御の力が養われ、初めてしっかり長時間座ったり自分自身の状況を客観的に把握することができるようになるなど、その後に続く学習や運動を支える脳の発達の基礎になっていきます。幼稚園でできることはいろいろあるけど、すぐに結果はでなくても、子どもの一番の基礎になることを大事にしていきたいと思います。